

リーマン・ブラザーズ証券破綻の 教訓とその後の取り組み

2009年10月6日

株式会社 東京金融取引所



株式会社 東京金融取引所
Tokyo Financial Exchange Inc.

I. リーマン・ブラザーズ証券破綻の教訓

1. 破綻対応

- ① 当社創設以来、初の清算参加者の破綻
- ② 当社および他の清算参加者の負担なく損失処理を完了
- ③ 当局および他の清算機関と密接に連携

2. リスク管理の点検

- ① 損失を適切にカバーし得る担保のあり方
- ② 流動性供給スキーム枠の充分性



Ⅱ．リーマン・ブラザーズ証券破綻後の取組み

1. 担保

清算参加者の破綻により発生した損失を補填する仕組みの充実

- ① 清算預託金の見直し
- ② 違約損失積立金の見直し(増額等)

2. ストステスト

当社の清算リスク管理方法を自己点検する方策の検討

- ① 担保の額
- ② 流動性供給スキーム枠